



キタムラ テツ
北村 徹

Tetsu KITAMURA

講演

学術調査

コメンテーター

所属・職名

研究開発推進機構 助手

研究分野

ヘブライ語聖書(旧約聖書)の預言書、特にエゼキエル書

研究活動

ヘブライ語聖書(旧約聖書)の預言書のひとつ、エゼキエル書に関心があります。自らが生きている世界の前提が根底から破壊されるような状況において、その破壊を超越との関わりの中でいかに超えていくのか。このようなテーマについて、バビロニアによる国の滅亡に直面し、また、祭司と預言者の二重の立場に在ったエゼキエルという人物を通して考察を試みています。

主要な業績

(著作・論文・研究発表)

(論文)

- ・「預言者エゼキエルの祭司性 -その再評価と「反ユダヤ主義」という文脈-」『京都ユダヤ思想』第5号、京都ユダヤ思想学会、2015年。
- ・「預言者エゼキエルの祭司性 -「再活性化運動」の観点から-」『旧約学研究』第11号、日本旧約学会、2014年。
- ・「新生のイスラエルを視た者-内的創造過程としてのエゼキエル理解-」『旧約学研究』第7号、日本旧約学会、2010年。
- ・「エゼキエルの律法再考-新しい文化的統一体としての理解-」『基督教研究』第72巻2号、2010年。

社会活動・その他

- ・日本聖書協会主催の聖書セミナーの講師を担当(2015年、於神戸バイブルハウス、全5回)。

所属学会

日本旧約学会・京都ユダヤ思想学会・日本聖書学研究所・日本基督教学会・「宗教と社会」学会

キーワード

預言とその社会的機能、預言者の心理学、ヘブライ語聖書(旧約聖書)、滅びと新生、俗と超越、およびその狭間、伝承